

2016年10月16日
第102回全国図書館大会
第13分科会(利用教育)
青山学院大学(渋谷キャンパス)

日本図書館協会 中堅職員ステップアップ研修(2)
「情報リテラシー支援」を通して

公立図書館における
情報リテラシー支援の課題を考える
【話題提供】

石川敬史(十文字学園女子大学)

JLA 中堅職員ステップアップ研修(2) 「情報リテラシー支援」とは？

JLA 中堅職員 ステップアップ研修(2)

日程表(2016年度)

日程表

回	研修日	開講時間	領域	テーマ	講師名(所属)	
1	6/13(月)	12:30-15:00	図書館経営	政策動向の分析	永利 和則 (小郡市立図書館)	
2		15:30-18:00		自治体行政と図書館経営の基本	内野 安彦 (常磐大学)	
3		9:30-12:00		図書館のPR実践	乙骨 敏夫 (埼玉県立総合図書館)	
4	6/14(火)	13:30-16:00		情報リテラシー支援	石川 敬史 (十文字学園女子大学)	
5	6/15(水)	9:30-12:00	情報サービス	情報サービスの評価の方法	吉田 昭子* (文化学園大学)	
6		13:30-16:00		情報サービスの評価の実際		
7		12:30-15:00		情報技術と図書館	栗山 正光 (首都大学東京)	
8	7/11(月)	15:30-18:00	トピック	資料を災害から守り、救うために	眞野 節雄 (日本図書館協会 資料保存委員会)	
9	7/12(火)	9:30-12:00	サイ情報	情報リテラシー支援の実際	石川 敬史	
10		13:30-16:00	図書館経営	政策・提言文書の作成	内野 安彦	
11	7/13(水)	9:30-12:00		図書館経営の評価	須賀 千絵 (慶應義塾大学)	
12		13:30-16:00		図書館経営の評価実践		
13	9/5(月)	12:30-15:00	情報資源管理	情報資源の管理と提供	嶋田 拓哉 (東洋大学)	
14		15:30-18:00		情報資源の組織化と提供の実際		
15	9/6(火)	9:30-12:00		図書館システムの機能と要件	米田 渉* (成田市役所)	
16		13:30-16:00		図書館システムの要件定義の実際		
17	9/7(水)	9:30-12:00		Webを活用した図書館サービスの設計	常川 真央 (日本貿易振興機構 アジア経済研究所)	
18		13:30-16:00		Webを活用した図書館サービスの実際		
19	10/10(月・祝)	12:30-15:00	図書館サービス計画	図書館サービス計画の立案・策定(1)	鈴木 均* (浦安市立中央図書館)	
20		15:30-18:00		図書館サービス計画の立案・策定(2)		
21	10/11(火)	9:30-12:00		図書館サービス計画の立案・策定(3)		
22		13:30-16:00		図書館サービス計画の立案・策定(4)		
23	10/12(水)	9:30-12:00		策定計画の発表と討議(1)		
24		13:30-16:00		策定計画の発表と討議(2)		

受講条件

(1)(2)の条件をすべて満たす方 ※研修内容は公共図書館向け

(1)【1】～【4】のいずれかに該当する方

【2】～【4】については過去3年を対象とします。

【1】次のいずれかの研修を修了した方(JLA中堅職員ステップアップ研修(1)、文部科学省図書館地区別研修、社会教育実践研究センター図書館司書専門講座)

【2】外部の図書館研修講師を経験した方

【3】図書館関係団体での発表活動(研究集会などでの発表や著作物の発表)をした方

【4】顕著な図書館活動(図書館関連団体の役職経験等、図書館の普及もしくは図書館員の専門性の認知向上のための社会活動に従事)をしているとして自己申告ができる方

⁴ (2) 司書・司書補資格取得後、図書館勤務経験7年以上

「情報リテラシー支援」
「情報リテラシー支援の実際」
問題提起

本講座の目標(3点)

6

勤務館での情報リテラシー支援に関する
実践を再考する契機へ

公共図書館の「情報リテラシー支援」に対
する考えを整理

現場の課題を共有し、拓き、実行に
つなぐ



問題提起

7

①【創る】 Why （なぜ必要か？）

②【拓く】 What （何を？）

③【実行する】 How （どのように？）

市民の図書館活用のストーリーとは？

図書館・図書館員の視点



利用者・市民の視点から、
図書館利用を読み解く

- かつては、『知的生産の技術』（梅棹忠夫）、『「超」整理法』（野口悠紀雄）などがあったが.....

図書館活用のストーリーとは？

9

情報収集のプロセスと図書館の位置

視野, 視角

主体・リアリティー

めざすものとは？

10

■ 地域資源(モノ・ヒト)を活かす仕組みづくり

■ リテラシーの捉え方